



丹波山村



傾斜畑でのじゃがいも掘り

# 丹波山村の

# じゃがいも

# むかしながらの贈り物

## 取り組み 其の一

丹波山村は、山梨県北東部の多摩川上流水源域に位置する豊かな自然に囲まれた村です。斜面を利用した畑で栽培される「じゃがいも」は、水田が少ない丹波山村においてムギやソバとともに古くから貴重な食糧として栽培されてきました。在来種のじゃがいもが現在でも栽培し続けられている地域は全国でも数少なく、丹波山村はその一つです。丹波山村で栽培されている在来種じゃがいもは「落合いも」、「つやいも」の2種類があります。中でも「落合いも」は隣接する甲州市 相塩山市（落合地区から丹波山村に伝わったとされており、その歴史は武田信玄公の時代にも遡るとされています。

昭和30年頃をピークに男爵芋やメークインといった外来品種が普及し始め、また過疎高齢化による担い手の減少も重なり、「一時は「落合いも」は消失しかけていましたが、村内で栽培を続けていた1戸の農家の種芋を基に、地域農家が「丸」となって在来種の継承を行っています。



つやいも

◆つやいも  
白色系。奥多摩町留浦地区の「ツヤ婆さん」から種芋を譲り受けたという伝承がある。やや粘り気あり。



落合いも

◆落合いも  
赤皮系。別名赤いも。粘り気があり、煮崩れし難い性質。



# 取り組み 其の二



甕仕込みによる醸造の様子

こしきかめつぼしこみ  
 ●古式甕仕込みによる伝統製法  
 (古式甕仕込みとは丸い甕を用いる方法であり、まるやかな味の焼酎が出来る上になると言われています)



総重量約1トンのじゃがいもを蒸かす様子



選別作業の様子



じゃがいも焼酎  
 「セツ石」

ふるさと納税の返礼品や道の駅たばやま  
 で販売!

丹波山村では、村の特産物のじゃがいもを使用した焼酎を企画して、芋焼酎の本場、鹿児島県薩摩川内市にあるオガマタ酒造と提携し、醸造を行いました。  
 伝統製法である 古式甕仕込みで醸造された焼酎は、じゃがいもならではの優しい香りの飲みやすい焼酎となっています。  
 この焼酎は、村にある狼信仰の神社の名をとり「セツ石」と名付けられ、ラベルには狼が描かれています。また、「セツ石」はオンラインショップや道の駅たばやまで購入できる他、ふるさと納税の返礼品にもなっています。

## 昔から続く「狼」信仰

セツ石神社

日本百名山に選ばれている雲取山のちょうど中間地点にある、標高1757メートルの「セツ石山」は、丹波山村小袖口から登れ、春夏秋冬いつ出かけても楽しめる山です。「セツ石山」の山頂付近には平将門の共をした武者7人が石と化したと言われる、7つの石灰岩の岩塊があり「セツ石山」の名前の由来となっているおり、その霊を祀っているのがセツ石神社です。

セツ石神社は狼を祀っている神社でもあり、神社を守っている狛犬は狼です。

狼伝承



狛師の村であった丹波山村の人々は狼を「山の神の使い」として崇めていました。

更に、狼が絶滅する前は山に住む鹿や猪等の獣が里山へ降りる前に狼が獣を捕らえ、農産物を守ってくれていたことから、狼を山の神として崇めていたとされています。



セツ石神社

### 道の駅たばやま

山梨県北都留郡丹波山村2901  
 ☎ 0428-88-0411  
 観光案内所 9:00~17:00  
 直売所・軽食堂 10:00~17:00



### 丹波山村 ふるさと納税 お申込み・お問合わせ

山梨県北都留郡丹波山村890番地  
 丹波山村役場 総務企画課  
 ☎ 0428-88-0211 FAX 0428-88-0207

